

第50回記念 全国私立短期大学 体育大会開催要項

開催期日：平成27年8月3日（月）▶8月6日（木）



主催 日本私立短期大学協会

後援 文部科学省（予定）

東京都（予定）

申込締切 平成27年6月1日（月）必着

第50回記念全国私立短期大学体育大会開催要項

- I. 主 催 日本私立短期大学協会
- II. 後 援 文部科学省、東京都 (予定)
- III. 主 旨 短期大学の体育・スポーツを振興し、併せて学生の健康増進と相互の親睦をはかる。
- IV. 参加資格 本協会加盟の私立短期大学に在学している本科の学生（専攻科・別科の学生は除く）で、学長の承認を得た者に限る。

V. 実施内容

1. 開催期日 平成27年8月3日（月）～8月6日（木）の4日間
2. 競技種目 卓球、ソフトテニス、テニス、バドミントン、バレーボール、バスケットボール

3. 大会日程

	月 日	内 容
第1日	8月3日（月）	開会式（受付、主将会議、公開演技を含む）
第2日	8月4日（火）	競技
第3日	8月5日（水）	競技
第4日	8月6日（木）	競技、表彰式、閉会

※各競技種目の進め方により、競技日程を繰り上げて表彰を行う場合がある。

4. 会場

(1)開会式会場【18頁 交通案内図参照】

「駒沢オリンピック公園総合運動場 体育館」

〒154-0013 東京都世田谷区駒沢公園1-1

TEL (03) 3421-6199

(2)各競技会場【19頁～27頁 交通案内図参照】

1)卓 球

・新宿コズミックスポーツセンター

〒169-0072 東京都新宿区大久保3-1-2

TEL (03) 3232-7701

2) ソフトテニス

- ・私学事業団総合運動場 テニスコート
〒124-0023 東京都葛飾区新小岩 1-18-1 TEL (03) 3695-8200

3) テニス

- ・小田原テニスガーデン
〒250-0865 神奈川県小田原市蓮正寺 8-3-1 TEL (0465) 37-4711

4) バドミントン

- ・小田原アリーナ
〒250-0866 神奈川県小田原市中曾根 2-6-3 TEL (0465) 38-1144

5) バレーボール

- ・大田区総合体育館
〒144-0031 東京都大田区東蒲田 1-11-1 TEL (03) 5480-6688

6) バスケットボール

- ・船橋アリーナ
〒274-0063 千葉県船橋市習志野台 7-5-1 TEL (047) 461-5611
- ・日本大学理工学部（船橋校舎）大講堂兼体育館
〒274-8501 千葉県船橋市習志野台 7-24-1 TEL (047) 469-5330

VI. 参加申込

- (1) 申込期日 平成27年6月1日(月)までに郵送にて必着のこと。
※電話およびメールによる申込み並びに期限に遅れたものは一切受付けない。
- (2) 参加申込書 各競技の参加申込書は、省資源化をはかるため同封していない。本協会ホームページの「体育大会委員会」のページに掲載しているので、参加される競技種目の男女別の競技参加申込書をダウンロードされたい。
本協会ホームページアドレス: <http://www.tandai.or.jp/kyokai/>
- (3) 参加経費 本大会に参加するに際し、つぎの参加料および保険料を必要とする。
なお、参加経費納入にあたっては、同封の参加経費明細書に必要事項を漏れなく記入し、合計金額を後掲口座(3頁参照)に振込むものとする。

● **参加料** 参加競技種目ごとの参加料は下記の通りとする。

競技種目	団体戦 参加料	個人戦 参加料	保険料
卓球	15,000円	単1名2,000円・複1組3,000円	登録選手 1名につき 200円
ソフトテニス	15,000円	1組3,000円	
テニス	15,000円	単1名2,000円・複1組3,000円	
バドミントン	15,000円	単1名2,000円・複1組3,000円	
バレーボール	20,000円		
バスケットボール	20,000円		

● **保険料** 傷害保険の保険料については、利用者負担を原則とし、登録選手1名につき200円を参加料とともに徴収する。

なお、登録選手追加による保険料については、随時支払うこと。

(4) **申込方法** *競技参加申込書は、協会ホームページ (<http://www.tandai.or.jp/kyokai/>) の「体育大会委員会」のページより競技種目ごとにダウンロードし、必要事項を漏れなく入力の上、参加経費明細書を同封して、平成27年6月1日(月)までに必着するよう郵送にて下記に申し込むこと。

なお、競技参加申込書にはなるべく入力してプリントアウトしたものを送付されたいが、入力できない場合は、手書きでも差し支えない。いずれの場合でも、**B4版**にて提出のこと。

*参加経費が振り込まれていても、競技参加申込書が期日までに到着しない場合は受付されないので注意すること。

※競技参加申込書には短期大学長印を必要とするため、**メールによる申し込みは一切受けない。**

〈参加申込書送付先〉

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 (私学会館別館6階)
日本私立短期大学協会「第50回記念全国私立短期大学体育大会」係

〈参加経費振込先〉

三菱東京UFJ銀行 市ヶ谷支店 口座番号(普通) 4927766
全国私立短期大学体育大会

- 注：① 複数競技に参加の場合は、一括して合計金額を振込むこと。
② 振込む際、**必ず短期大学名を記入すること。**
③ 日本私立短期大学協会からの領収書は発行しない。

- ④ 振込み確認のため、手元にある「振込金領収書」または振込みを証明するもののコピーを参加経費明細書の裏面に貼り付けて送付すること。
- ⑤ 参加費等の必要経費と振込み金額に差異が生じないように、各短期大学において十分に確認を行うこと。一度納入された参加料等は原則として返金しない。
ただし、主催者側が中止を決定した場合は参加経費を返金する。
- ⑥ 一度振込みを行った後に、選手変更等によって金額に追加が生じた場合は、そのつど参加経費明細書にその内容を記載し、「振込金領収書」等のコピーを添付のうえ、大会事務局に送付すること。

Ⅶ. 参加者への注意

- (1) 競技参加者は、スポーツマンシップに則り、競技規則を遵守しなければならない。これに反する行為をした者には、各競技実行委員会の判断により厳重注意その他の対応をとる場合がある。
- (2) 身分を偽って参加申込（選手登録）または出場した場合には、当該競技規則に則り、各競技において失格とし、記録の取消し等を行うこととする。
なお、その後、本協会体育大会委員会の議を経て、当該者またはチームを次回大会への出場停止処分とすることがある。
- (3) 各競技施設を利用するにあたって、当然守るべきモラルやマナーに違反し、諸施設の管理者や他学生等に迷惑をかけることのないよう、十分留意すること。
なお、参加者としての本分および良識に反する行為をした者には、厳重注意その他の対応をとる場合がある。

Ⅷ. 留意事項

(1)中止に関すること

- 1)大会の中止 参加申込み締切後、円滑な大会運営を遂行することが困難と判断された場合は、止むを得ず大会を中止することもある。その際は、速やかに参加申込校にその旨連絡し、参加経費を返金する。
- 2)競技の中止 参加申込数が3チームに満たない場合は、その競技を中止する。中止の場合は事前に当該校へ連絡し、参加経費を返金する。
ただし、2校の参加申込みがあり、かつ双方の合意があれば、交流試合を実施することができる。その場合には、返金は行なわない。

(2) 傷害保険および健康管理に関すること

- 1) 大会期間中は、健康保険証またはその（写）を必ず所持すること。
- 2) 大会参加中の思わぬ事故・傷害に備え、本大会参加者全員に傷害保険を付けているので、登録選手1名につき、200円の保険料を必ず参加料とともに支払うこと。
- 3) 大会参加中の事故・傷害については、大会実行委員および所属短期大学の教職員（監督・コーチなどを含む）により内容確認を経た後、各競技会場本部にて所定の「傷害事故連絡票」を受け取り、必要事項を記入のうえ、速やか（大会終了後1ヶ月以内）に大会事務局まで届け出ること。
ただし、「傷害事故連絡票」を提出した場合であっても、事故・傷害の状況（内容）によっては、保険会社との契約内容により、保険の適用とならない場合もある。
なお、診断書は、必要に応じて保険会社から指示があるので、当初は不要。
- 4) 大会参加中の事故・傷害については、救護で応急手当を行なう用意をしているが、救急薬品等は、各短期大学においても、日常の部活動等で用いている薬品などを準備することが望ましい。
なお、必要に応じて近隣の医療機関を紹介する場合もあるが、その際の治療代およびそれ以降の治療については各自持参の健康保険で対応すること。
- 5) 貧血や熱中症は傷害保険の適用外であることから、適切に食事をとることやこまめに水分補給をするなどして体調管理には十分留意すること。

(3) 大会期間中の本人確認に関すること

- 1) 大会参加中の、試合に際して本人確認のため、学生証等証明書の提示を求める場合があるので、学生証等証明書またはその写し（コピー）を必ず持参すること。

IX. その他

- (1) 開会式会場及び各競技会場における駐車場の斡旋は一切行なわない。
- (2) 練習のための会場は特に設けていない。また、練習会場の斡旋も一切行なわない。
- (3) 本大会参加に伴う宿泊施設について、同封の宿泊案内書により紹介するので、希望の場合は宿泊申込書にて手続きをされたい。

X. 開会式・主将会議等

1. 開催日 平成27年8月3日（月）

2. 会場 駒沢オリンピック公園総合運動場 体育館

3. タイムテーブルおよび注意事項

時 間	内 容	注 意 事 項 等
12:00～ 13:00	受 付	受付は、駒沢オリンピック公園総合運動場体育館入口にて競技毎に行う。
13:00～ 14:00	主 将 会 議	①種目別の各短期大学代表者1名～2名が必ず出席すること。 ②当日連絡なく欠席した場合は棄権とみなす。 ③会場 種目ごとに受付時に掲示する。
14:10～ 15:00	開会式 リハーサル	①リハーサルには各短期大学2名が必ず出席すること。 ②リハーサル出場者は、14:00までに会場の各短期大学プラカードの位置に校旗または部旗（竿付き）を持参し、集合すること（時間厳守）。 ③前年度の団体戦優勝校は優勝杯を持参すること。
15:10	開会式の 出場者集合	①開会式選手入場には原則、各短期大学8名を基本として出席すること。 ただし、参加選手が8名に満たない場合はこの限りではない。 ②開会式出場者は各短期大学のプラカードの位置に集合する。 ③服装はユニフォームまたはスポーツウェア、運動シューズ（外履は不可）を着用すること。
15:15～ 15:55	開 会 式 (選手入場)	貴賓ご臨席予定 第50回記念 連続出場校表彰
16:00～ 16:25	公 開 演 技 (予定)	・「チアリーディング」 日本体育大学 ・「少林寺拳法」 日本体育大学 ※演技順については変更になることがあります。
16:25	終 了	

XI. 競 技

1. 競技期間 8月4日(火)～8月6日(木)の3日間

2. 競技規則

- (1) 各種目競技団体の平成27年度ルールを適用する。
- (2) 8月6日(木)までに全試合が終了しなかった場合、以降の試合は中止とする。

3. 選手登録および変更

- (1) 各種目ともに申込締切日〔6月1日(月)〕以後の登録選手の変更は原則として認めない。
ただし、特別な事情で登録選手の変更を要する場合は、当該短期大学の学長または専任教職員(顧問・部長等)の許可を得て、出場選手を変更することができるものとする。
- (2) 登録選手の変更がある場合には、所定の「登録選手変更届出用紙」にて、大会事務局あてに、来る7月1日(水)までに届出ること《取り急ぎFAXによる届出の場合、必ず原本を郵送のこと》。
- (3) プログラムに掲載する各競技の登録選手の一覧は、6月1日(月)までに提出された参加申込書に基づき作成する。
なお、その後、7月1日(水)までに大会事務局に登録選手の変更を届出用紙により申し出た場合は、変更届の内容を掲載する。
- (4) 7月2日(木)以降の登録選手の変更については、各種目により取扱いが異なるので、下記「6. 競技方法」の種目毎の競技ルールにて確認すること。

4. 組合せ

各競技の組合せは、原則として競技実行委員会において責任抽選とする。

なお、競技の対戦校については大会当日まで公表しない。

5. 表 彰

- (1) 団体戦の各種目(男子および女子並びにブロック別)の優勝校には、賞状・優勝杯・メダルを授与する。なお、優勝杯は、次回大会に返還するものとし、それまで責任を持って保管するものとする。
 - ① 準優勝、第3位には、賞状・メダルを授与する。
 - ② メダルは、入賞者(登録された部長・監督・コーチ・トレーナー・主務・選手等)に授与する。
- (2) 個人戦の優勝、準優勝、第3位には、それぞれ賞状・メダルを授与する。

6. 競技方法

以下に定めた各種目の競技方法により優勝を決定する。ただし、3位決定戦は行なわない。

卓球

- (1) 競技は、団体戦（単4、複1、3点先取）および個人戦（単、複）とも、トーナメント戦またはリーグ戦方式により行い、試合は1セット11ポイント5セットマッチとする。
- (2) 団体戦は1短期大学1チームとし、部長、監督、コーチ、主務1名、選手3名から5名以内とする（留学生の出場は、1短期大学1名とし単または複のいずれかに制限する）。
団体戦はAB、XY形式を採用し、A・B（D）A・B／X・Y（D）Y・X
中間に（D）ダブルスをおく。
ただし、ダブルスは必ずシングルスの出場者以外の1名を含めて組む（実選手は3名以上）。
- (3) 個人戦は、単・複共制限しない（留学生の出場も制限しない）。
- (4) 使用球は、公益財団法人日本卓球協会公認の40mm白色ボール（プラスチック製）とする。
- (5) 参加選手は、短期大学名および氏名を明記したゼッケン（縦20cm・横25cm）をユニフォームの背部につける。また、ユニフォームの統一等は特定しない。
- (6) 各チームは、審判長の指示に従って審判員を出すものとする。
- (7) 卓球における「登録選手の変更」について
 - ① 7月2日（木）以降の選手変更は、大会事務局あてにFAXにより届出のち、原本を大会事務局に郵送する。なお、FAXや郵送にて送付した場合であっても、慎重を期して、その原本またはコピーを開会式当日の受付時に持参すること。
 - ② 登録選手変更の最終期日は、開会式当日の主将会議時までとする（登録選手変更届出用紙を提出）。なお、競技当日の選手変更は一切認めない。

ソフトテニス

- (1) 競技は団体戦および個人戦とし、予選リーグの勝者チーム（個人戦においては組）による決勝トーナメント戦を行なう。団体戦の申し込みが3校に満たない場合は競技を中止する。中止の場合は、事前に参加申し込み責任者へ通知する。
- (2) 団体戦の予選リーグでは、1チーム3組（ダブルス）の点取り戦とし、決勝トーナメントでは2点先取制とする。1短期大学1チームとし、部長・監督・コーチ・主務各1名、選手10名以内とする。

※ 規定による選手変更を除いて、登録選手以外の出場は認めない。

- (3) 団体戦は3組（ダブルス）を揃えて対戦することが原則であるが、2組で対戦することも認める。その場合のオーダーは、1番と2番に選手を置き、3番を欠番とする。本部は対戦相手校を呼び出し、その旨を告げ、オーダーをすでに提出している場合には変更しての再提出を認める。
- (4) 個人戦の申し込みは1短期大学8組以内とする。団体戦に出場した選手も参加出来る。
- (5) 個人戦においてはダブルスペアのうちの1名がやむを得ない事情で出場できない場合に限り、選手の変更を認める。ただし、選手変更手続きは、(16)の選手変更（個人戦）を参照すること。
- (6) 試合のゲーム数は原則として7ゲームで行うが、天候などの状況によって変更する場合がある。
- (7) 競技は公益財団法人日本ソフトテニス連盟ハンドブックにより行なう。
- (8) 使用球は、団体戦はアカエム、個人戦はケンコーを使用する。
- (9) 団体戦の審判は双方のチームから1名ずつの審判員を出して相互審判を行なう。個人戦の審判は予選リーグにおいては勝者・敗者から1名ずつ出て次のマッチの審判を行う。ただし、各コートの最終戦の敗者2名は次の決勝トーナメント戦のマッチの審判を行なう。決勝トーナメント戦においては敗者審判で行なう。
- (10) 団体戦のベンチコーチは、登録者1名のみ認める。個人戦については認めない。
- (11) ユニフォームの左腰部、または背中に短期大学名を記したゼッケンを必ず付けること。
- (12) ユニフォームは襟付きの半そでスポーツシャツと、裾が膝よりも上のパンツ、またはスカートとする（Tシャツは不可）。
- (13) 大会期間中の天候によっては、団体戦の試合消化を優先して競技を行なう場合がある。
- (14) 競技中止の判断は開催期間中の最終日まで待って行なう。
- (15) 使用コートは砂入り人工芝コートを基本とするが、クレーコート・その他で代用することもある。
- (16) ソフトテニスにおける「登録選手の変更および追加」について
 - ① 団体戦における「変更（登録済みの選手の抹消または移動）」および「追加（申し込み後に新たな選手を加えること）」は、下記の所定の手続きにより認められる。
 - ② 個人戦における「変更」は下記の所定の手続きにより認められるが、「追加」は認められない。

③「所定の手続き」

7月2日（木）までの変更または追加をする場合は、速やかに大会事務局および競技委員長あてに連絡、所定の変更（追加）届用紙をFAXにより届出のち、原本を大会事務局に郵送する。なお、FAXや郵送にて送付した場合であっても、慎重を期して、その原本またはコピーを開会式当日の受付時に持参すること。（届出先は、16頁を参照）

④変更および追加の最終締切は、開会式当日の受付時までとする。この場合、変更または追加用紙の原本またはそのコピーを競技委員長に提出しなければならない。なお、緊急の場合は競技会場に持参し、大会競技委員長の許可を得ること。

⑤上記（5）の規定に基づく選手変更であっても、変更できる選手は、既エントリー選手以外の選手を当てる。なお、特例として、A・BペアとC・Dペアがエントリーをしていて、BとCが病気などの理由で欠場する場合に限り、AとDが新たなペアを組むことを認める。ただし、プログラムのどちらに出場するかは大会競技委員長が決定する。

テニス

- （1）本大会は、公益財団法人日本テニス協会競技規則による。
- （2）競技は、団体戦および個人戦（単・複）にて行なう。
- （3）競技は、トーナメント方式（参加校少数のときはリーグ戦とする場合もある）にて行ない、3位決定戦は行なわない。
- （4）団体戦は、1短期大学1チーム3組（単2組、複1組）とし、登録は、部長、監督、コーチ、主務各1名および選手4名以上8名以内とする。
- （5）団体戦はダブルス1組およびシングルス2組（D1，S2，S1の順）の3組とする。チームの一方が初戦のときは3組すべて行ない、以後は2組先取をもって打ち切りとする。同一選手が単複を兼ねることはできない。
- （6）個人戦は、1短期大学シングルス2名、ダブルス2組以内とする。同一選手が単複を兼ねることはできない。
- （7）試合は、団体戦および個人戦ともに、1セットマッチ（6－6オール後、12ポイントタイブレーク）のノーアドバンテージスコアリングシステムで行なう。
ただし、準決勝および決勝はノーアドバンテージスコアリングシステムを採用しない。
- （8）試合ボールは、ヨネックスマッスルパワートーナメントTMP80とする。
- （9）試合時の服装は、上下ともにテニスウェアとする。

- (10) 審判は、セルフジャッジを原則とする。
- (11) 雨天等による試合中止の判断は、開催期間中の最終日を待って行なう。
- (12) 試合方法および試合形式は、天候およびコート状況等により、大会本部の判断で変更する場合がある。
- (13) 使用コートの表面は、砂入り人工芝とする。
- (14) 団体戦のベンチコーチは、登録者1名のみ認める。個人戦については認めない。
- (15) 試合前練習は、試合時の服装で、ウォームアップの3分以内とする。
- (16) 個人戦に出場する選手は、シード決定の資料として、過去2年間の戦績（主な大会、市民戦等も含む）を申込用紙に明記しなければならない。
- (17) ケイレン等の自然的体力の消耗（インジャリータイムは除く）による試合の中断は、認めない。
- (18) 試合進行は、オーダーオブプレー（OP）によって行なう。大会本部によるコート変更等の場合は、放送等を行なう。
- (19) 「登録選手の変更および追加」について
 - ①団体戦における「変更」（登録済み選手の抹消または移動）および「追加」（申込み後に新たな選手を加えること）は、下記の所定の手続きにより認められる。
 - ②個人戦における「変更」は、下記の所定の手続きにより認められるが、「追加」は認められない。
 - ③「所定の手続き」
変更または追加をする場合は、大会事務局およびテニス競技委員長宛に連絡、所定の変更（追加）届用紙をFAXした後、その原本を大会事務局に郵送しなければならない。
 - ④変更および追加の最終締切は、大会開会式の主将会議時までとする。この場合、変更または追加用紙の原本またはそのコピーを競技委員長に提出しなければならない。
- (20) 男女ともに原則として、団体戦は8月4日（火）、個人戦は8月5日（水）に開始する。

バドミントン

- (1) 競技は、団体戦および個人戦としトーナメント方式で行なう。
- (2) 団体戦は、1短期大学1チームとし、部長、監督、コーチ、主将、主務各1名、選手4名以上8名以内とする。
- (3) 団体戦の対戦は、複1・単2とし、2試合先取をもって勝ちとする。

- (4) 個人戦は、1 短期大学複 2 組、単 2 組以内とし、同一選手は単複両方に出場することはできない。
- (5) 競技は、原則として、1 日目団体戦、2 日目個人戦ダブルス、3 日目個人戦シングルスとする。
- (6) 試合は、3 ゲーム中 2 ゲーム先取をもって勝ちとする。ただし、1 ゲームは、2 1 とし、2 0 点オールになった場合、その後 2 点リードしたサイドが勝者となる。また、2 9 点オールの場合は、3 0 点目を得点したサイドが勝者となる。ラリーに勝ったサイドが得点する（ラリーポイント制）。
- (7) 競技は、平成 2 7 年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則および審判規程に準じて行う。
- (8) バドミントン競技に相応しい服装で、短期大学名を記したゼッケン（概ね 2 0 cm 四方）を背部につける。
- (9) 各チームは審判長の指示に従って審判員を出すものとする。
- (10) バドミントンにおける「登録選手の変更」について
 - ① 7 月 2 日（木）以降の選手変更は、大会事務局あてに F A X により届出のち、原本を大会事務局に郵送する。なお、F A X や郵送にて送付した場合であっても、慎重を期して、その原本またはコピーを開会式当日の受付時に持参すること。
 - ② 登録選手変更の最終期日は、開会式当日の受付時までとし、監督又は部長の印を記したものを提出する。なお、競技当日の選手変更は一切認めない。

バレーボール

- (1) 1 短期大学 1 チームとし、1 チームは部長、監督、コーチ、トレーナー、主務各 1 名、選手 1 4 名以内とする（但しリベロ 2 名を含む）。
- (2) 各チームの選手は、ユニフォームの背部と胸部に番号をつける。
- (3) 各チームは、審判長の指示に従い、審判補助員を出すものとする。
- (4) 競技は、2 0 1 5 年度公益財団法人日本バレーボール協会 6 人制競技規則に準じて行なうものとする。
- (5) 外国籍選手の登録については、所属する短期大学の学生であること。1 チームの外国籍エントリー選手は 2 名までとし、コート上は 1 名とする。
なお、日本で出生し、引き続き日本で生活している外国籍選手はその限りではない。
- (6) 2 0 1 1 年度より、男子・女子ともに試合方法を変更とした。男子はリーグ戦を取り入れる。女子については、ブロックを A・B の 2 ブロックとする。
- (7) 全試合 3 セットマッチとする。ただし、男子と女子 A ブロックについては、準決勝以降は 5 セットマッチとし、女子 B ブロックは決勝のみ 5 セットマッチとする。

【男子試合方法】

◎男子はすべての試合をリーグ戦とする。(変則のリーグ戦) 詳細は主将会議にて説明する。但し、大会1日目から全チーム試合があるので、注意すること。

【女子試合方法】

1. 予選リーグ戦勝ち抜け方式とし、敗者復活戦で敗退したチームは、決勝トーナメントに進出できない。
2. シードチームも予選から試合を行う。
3. 予選リーグ戦において、シードチームが敗者復活戦に回った場合、シード権を失う。
※対象となったシードチームの枠をシードチームに勝利したチームの枠とする。
4. なお、決勝トーナメントの抽選は、対象チームの対戦がすべて終了した時点で行う。抽選に参加しないチームは、決勝トーナメントを棄権とみなす。
5. 女子Bブロックも同様の試合方式にするが、決勝トーナメントのシード枠は作らずすべて抽選とする。
なお、参加チーム数によって試合数(予選及び決勝)を調整する。
6. 次年度は、Aブロック予選敗退チームはBブロックへ、Bブロックのベスト8がAブロックとなる。

<女子 Aブロック予定チーム：23チーム>

- ①北海道武蔵女子短期大学 ②修紅短期大学 ③聖和学園短期大学 ④佐野短期大学
⑤育英短期大学 ⑥埼玉純真短期大学 ⑦埼玉女子短期大学 ⑧武蔵丘短期大学
⑨東京立正短期大学 ⑩新渡戸文化短期大学 ⑪湘北短期大学 ⑫明倫短期大学
⑬松本大学松商短期大学部 ⑭名古屋短期大学 ⑮名古屋文理大学短期大学部
⑯滋賀短期大学 ⑰大阪女子短期大学 ⑱大阪成蹊短期大学 ⑲関西女子短期大学
⑳常磐会短期大学 ㉑中国短期大学 ㉒高松短期大学 ㉓松山東雲短期大学

※ 棄権が出てもBブロックから繰上げない。

※ 下線のあるチームはシードチーム。シードチームも予選から試合を行う。

☆女子Bブロックについては申込み状況に応じて対応する。

(8) バレーボールにおける「登録選手の変更」について

登録選手の変更届は、所定の「登録選手変更届出用紙」に必要事項を記入の上、主将会議終了後までに、バレーボール競技委員に提出するが、「登録選手の変更」を行う際、下記の事項に留意していただきたい。

※大会直前になって「登録選手変更届出用紙」を、郵送またはFAXにて、大会事務局あてに送付されると手違いが起こる場合がありますので、7月2日(木)

以降の選手変更は、開会式当日の主将会議時に提出することが望ましい。

その際、学長の公印または専任教職員の署名捺印がない場合は、受付けることが出来ないで十分に注意すること（特に、顧問・部長が不在で、監督が専任教職員でないチームは気をつけること）。

バスケットボール

(1) 2015年度新ルールを適用する。

ただし、コートラインが未改修のコートについては、そのコートに合わせて実施する。

(2) 1短期大学1チームとし、チームは部長、監督、コーチ、アシスタントコーチ、マネージャー、主務各1名、選手15名以内とする。

(3) 外国籍選手の登録については、所属する短期大学の学生であること。1チームの外国籍エントリー選手は何名でもよいが、コート上は1名とする。

(4) 競技は、トーナメント方式で行なう。

(5) 女子については、前年度の成績によりA・Bブロックに分けて行なう。

※ ブロックの割り振り基準は別（注1）に定める。

(6) Aブロックのチーム数は、原則として32チーム以内（注2）とし、他をBブロックとする。

参加数によりBブロックは、さらに2つのデビジョン（デビジョン1、デビジョン2）に分けて行なう。

(7) 男子および女子Aブロックは、前年の成績により8シードを実施する。

(8) 組み合わせは、競技実行委員会の責任抽選とする。

(9) 選手は、濃・淡（白色）二色のユニフォームを用意し、所定の番号を用いる。

(10) ユニフォームの番号は4からの連番または個人の番号とする。

(11) ベンチにはスタッフ6名・選手15名以内が入れるものとする。

(12) 各チームは審判長の指示に従い、オフィシャルを担当するものとする。

（注1） Aブロックの組み合わせを行うにあたり、前年度の成績によるAブロック予定チームが不参加のため、30チームに満たない場合は、競技実行委員会において過去の成績によりBブロックから不足数を補充することができる。

(注2)〈第50回記念大会女子Aブロック予定チーム:24チーム〉 ※①～⑧はシード

①奈良学園大学奈良文化女子短期大学部 ②近畿大学九州短期大学 ③武庫川女子大学短期大学部 ④秋草学園短期大学 ⑤北海道武蔵女子短期大学 ⑥常磐会短期大学 ⑦千葉敬愛短期大学 ⑧拓殖大学北海道短期大学 ⑨埼玉純真短期大学 ⑩富山短期大学 ⑪育英短期大学 ⑫埼玉女子短期大学 ⑬淑徳大学短期大学部 ⑭東北文教大学短期大学部 ⑮和泉短期大学 ⑯愛知学泉短期大学 ⑰武蔵丘短期大学 ⑱大阪成蹊短期大学 ⑲愛知医療学院短期大学 ⑳湘北短期大学 ㉑新潟青陵大学短期大学部 ㉒千葉経済大学短期大学部 ㉓山村学園短期大学 ㉔東京立正短期大学

◎なお、Aブロック予定チームであるが、過去2年以上一回戦で敗退しているため、本年度は、Bブロックでの競技を希望する場合、申込書の該当箇所に○を記載すること。

(ただし、参加チーム数の関係で、希望にそえない場合もある。)

(13) バスケットボールにおける「登録選手の変更」について

① 7月2日(木)以降の選手変更は、事前に大会事務局および競技委員への届出の必要はないが、開会式当日の主将会議時には、必ず原本を持参すること。

② 登録選手変更の最終期日は、開会式当日の主将会議時までとする。

なお、競技当日の選手変更は一切認めない。

XII. 大会運営に関わる本部等の連絡先

1. 大会開始前の連絡先

大会開始前における不明の点は、下記に問合せをされたい。

(1) 参加申込み等に関する問合せ

「日本私立短期大学協会 事務局」(9:00~17:00) 担当:佐藤・金成・水戸
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館別館6階
TEL (03) 3261-9055 FAX (03) 3263-6950
E-mail: taiiku@tandai.or.jp

(2) 宿泊に関する問合せ

●「JTBコーポレートセールス霞が関営業部第六事業部営業一課」 担当:小倉・坂尻
(9時30分~17時30分(月~金) / 土・日・祝日休業)
TEL (03) 6737-9361 FAX (03) 6737-9365

(3) 競技方法等に関する問合せ (9:00~17:00)

大会開始前における不明の点は、下記に問合せをされたい。
(ただし、競技の対戦校については、大会当日まで公表しない。)

〈卓 球〉

武蔵丘短期大学 植松 大 介 委 員
〒355-0154 比企郡吉見町南吉見111-1 TEL (0493) 54-5101
FAX (0493) 54-6756

〈ソフトテニス〉

千葉敬愛短期大学 清 水 一 巳 委 員
〒285-8567 佐倉市山王1-9 TEL (043) 486-6220
FAX (043) 486-2200

〈テ ニ ス〉

足利短期大学 岩 佐 富 男 委 員
〒326-0808 足利市本城3-2120 TEL (0284) 21-8242
FAX (0284) 21-1270

〈バドミントン〉

聖セシリア女子短期大学 桐原由美 委員
〒242-0003 大和市林間2-6-11 TEL (046) 274-8564
FAX (046) 275-7453

〈バレーボール〉

武蔵丘短期大学 杉山仁志 委員
〒355-0154 比企郡吉見町南吉見111-1 TEL (0493) 54-5101
FAX (0493) 54-6756

〈バスケットボール〉

千葉経済大学短期大学部 小倉光治 委員
〒263-0021 千葉市稲毛区轟町4-3-30 TEL (043) 255-3451
FAX (043) 252-6050

2. 大会中の連絡先

◇開会式当日〔8月3日(月)〕および競技期間中〔8月4日(火)～8月6日(木)〕の
〔全国私立短期大学体育大会本部〕は下記の通り。

連絡先：日本私立短期大学協会 事務局

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館別館6階
TEL (03) 3261-9055
FAX (03) 3263-6950

※開会式当日〔8月3日(月)〕の連絡については下記の携帯電話まで。
携帯 (080) 3085-8760

《会場交通案内図》

開会式・主将会議会場等

駒沢オリンピック公園総合運動場 体育館

〒154-0013 世田谷区駒沢公園1-1 TEL:03-3421-6199



【アクセス】

・電車の場合

東急田園都市線「駒沢大学駅」下車 徒歩15分

・バスの場合

1. JR渋谷駅南口31番乗り場より東急バス（渋11系統田園調布行き）で30分「駒沢公園東口」または「東京医療センター前」で下車
2. JR恵比寿駅西口三井住友銀行前より東急バス（恵32系統用賀行き）で25分「東京医療センター前」または「駒沢公園」で下車

【留意事項】

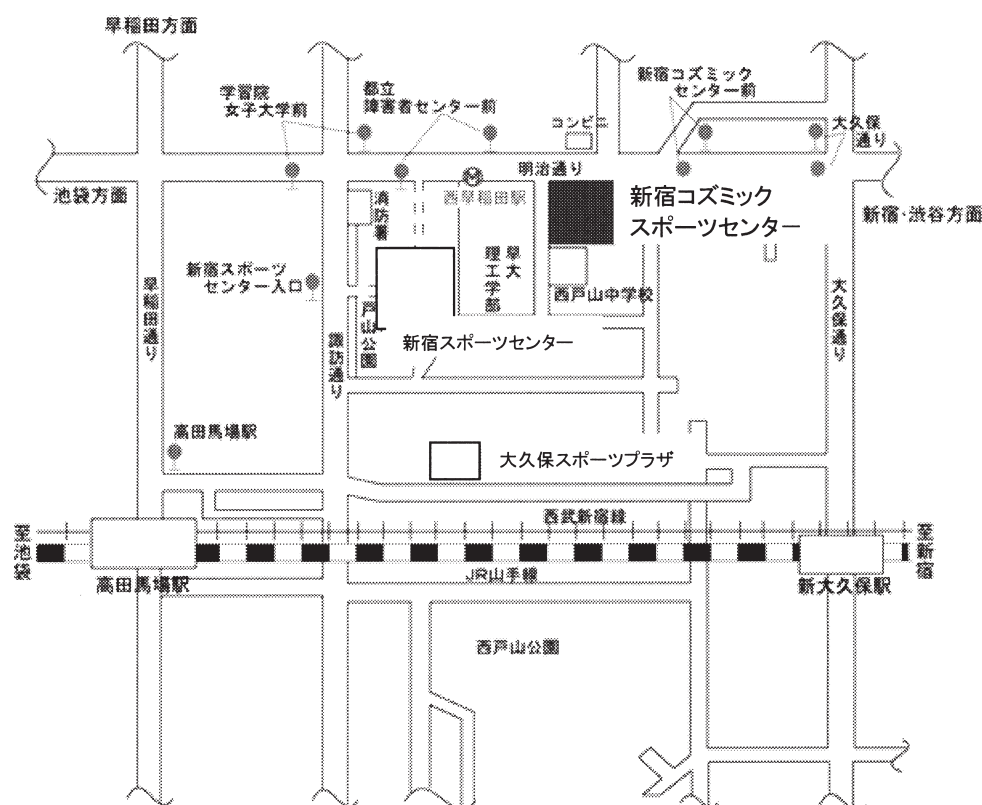
- ① 主将会議は種目別の各短期大学代表者1～2名が必ず出席すること。
- ② 開会式リハーサルには各短期大学2名が必ず出席すること。
- ③ 開会式選手入場には、原則、各短期大学8名を基本として出席すること。
ただし、参加選手が8名に満たない場合はこの限りではない

卓 球 会 場

新宿コズミックスポーツセンター

〒169-0072 新宿区大久保 3-1-2

TEL：03-3232-7701



【アクセス】

- 東京メトロ副都心線
西早稲田駅 3番出口 徒歩2分
- JR／地下鉄東西線／西武新宿線
高田馬場下車徒歩17分
- 都バス
高田馬場（高71）、新宿西口（早77）、池袋・渋谷（池86）のいずれかから
新宿コズミックセンター前または都立障害者センター前 下車徒歩1分

ソフトテニス会場

私学事業団総合運動場

〒124-0023 東京都葛飾区新小岩 1-18-1

TEL (03) 3695-8200



【アクセス】

JR総武線「新小岩」駅 下車

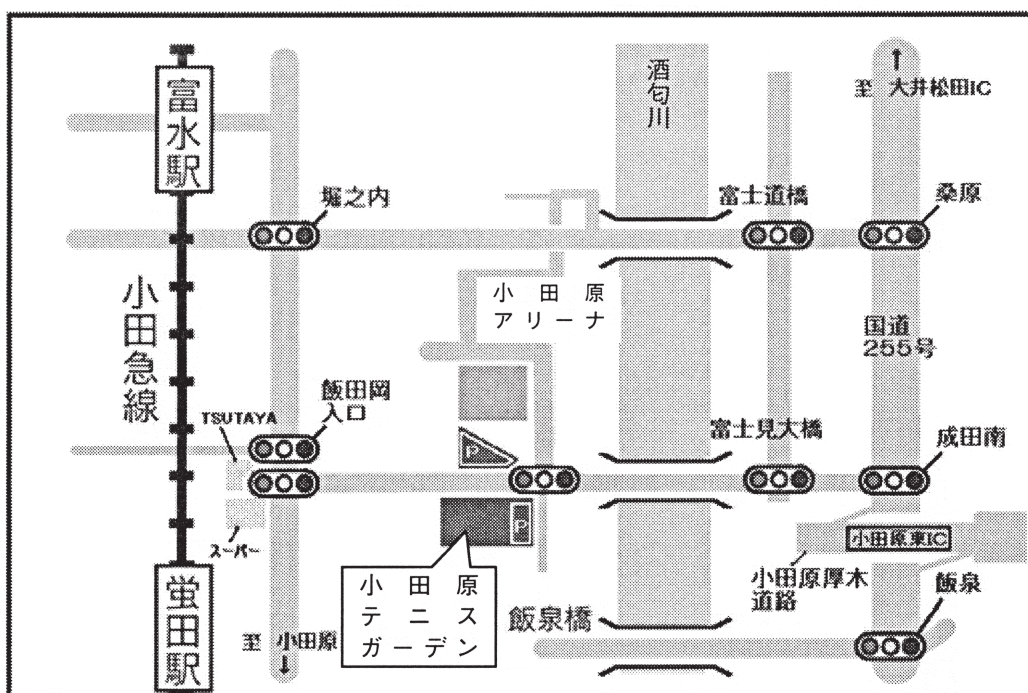
北口を出て「スカイデッキたつみ」を經由して徒歩7分

テニス会場

小田原テニスガーデン

〒250-0865 神奈川県小田原市蓮正寺 8 3 - 1

TEL:0465-37-4711



【アクセス】

◇電車の場合

東京駅から新幹線で小田原駅まで約40分

→小田原駅から小田急小田原線螢田駅まで5分、富水駅まで8分

→小田急線富水駅より徒歩17分または螢田駅より徒歩13分

新宿駅から小田急小田原線で富水駅・螢田駅まで90分

→小田急線富水駅より徒歩17分または螢田駅より徒歩13分

◇バスの場合

小田原駅東口1番乗場から箱根登山バス栢山駅行き

飯田岡入口・菖蒲田下車

注意事項：空き缶・ペットボトルなどのゴミは各自で持ち帰ること。

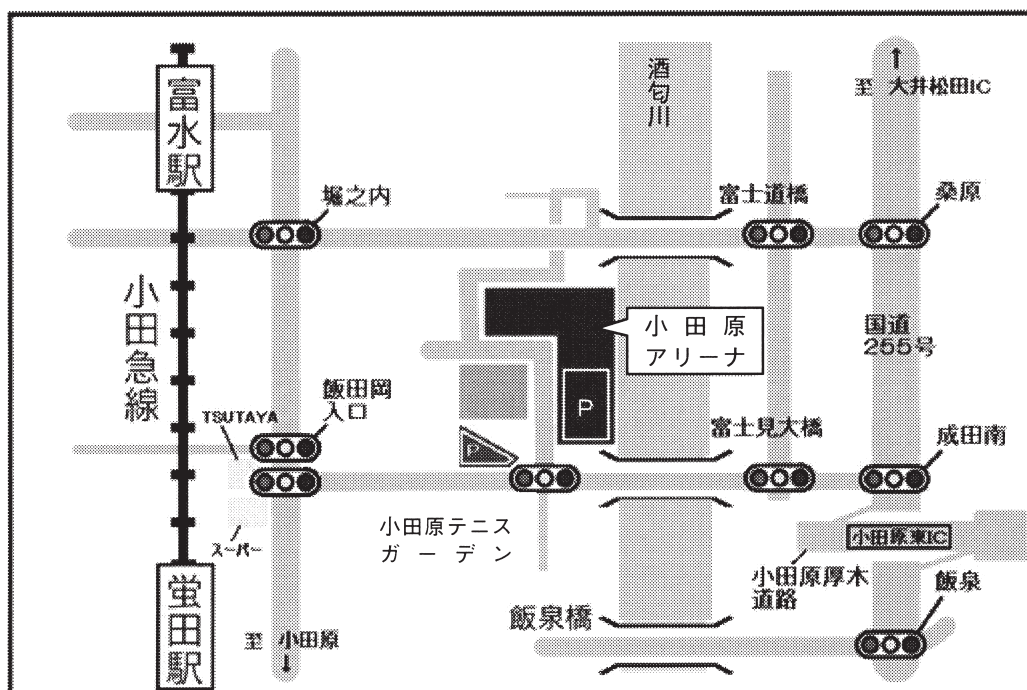
バドミントン会場

小田原市総合文化体育館

小田原アリーナ

〒250-0866 神奈川県小田原市中曽根263番地

TEL:0465-38-1144



【アクセス】

◇電車の場合

東京駅から新幹線で小田原駅まで約40分

→小田原駅から小田急小田原線螢田駅まで5分、富水駅まで8分

→小田急線富水駅または螢田駅より徒歩約15分

新宿駅から小田急小田原線で富水駅・螢田駅まで90分

→富水駅または螢田駅より徒歩約15分

◇バスの場合

小田原駅東口1番乗場から箱根登山バス栢山駅行き

飯田岡入口・菖蒲田下車 徒歩約8分

注意事項：空き缶・ペットボトルなどのゴミは各自で持ち帰ること。

バレーボール会場

大田区総合体育館

〒144-0031 東京都大田区東蒲田 1-1-1

TEL : 03-5480-6688



【アクセス】

- JR 京浜東北線 蒲田駅東口から徒歩 15 分
- 京浜急行電鉄 京浜急行蒲田駅東口から徒歩 7 分
または京浜急行梅屋敷駅から徒歩 5 分

バスケットボール会場

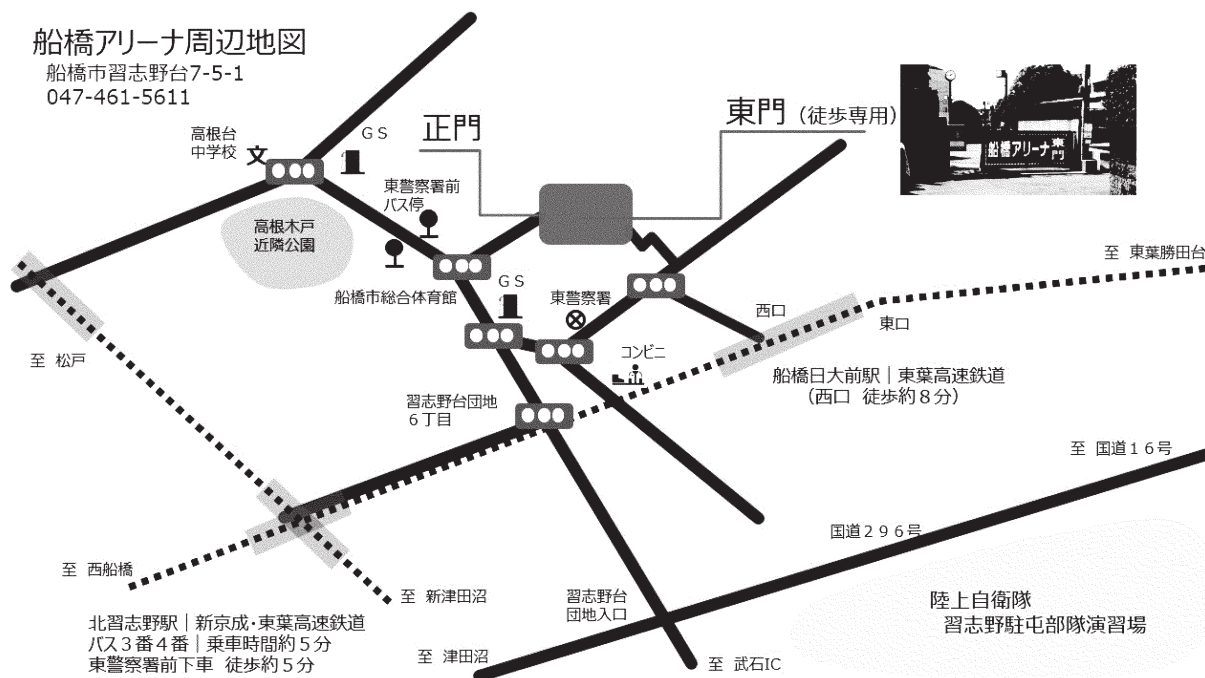
船橋アリーナ

〒274-0063 千葉県船橋市習志野台7-5-1

TEL : 047-461-5611

船橋アリーナ周辺地図

船橋市習志野台7-5-1
047-461-5611



【アクセス】

- 東京メトロ東西線※ ※東葉高速線に直通で乗り入れをしています
東葉高速線「船橋日大前駅」西口下車 徒歩8分
- 新京成線・東葉高速線「北習志野駅」下車
新京成バス3番・4番乗り場より「東警察署前」下車 徒歩5分

日本大学工学部（船橋校舎）大講堂兼体育館

〒274-8501 千葉県船橋市習志野台7-24-1 Tel 047-469-5330（庶務課）

【アクセス】

- 東京メトロ東西線※ 東葉高速鉄道「東葉勝田台」行

※東京メトロ東西線は、東葉高速鉄道に 直通で乗り入れしています。 または「八千代緑ヶ丘駅」行 →

- JR総武快速線利用（JR東京駅発の場合）

東京駅 → 市川駅 → 西船橋駅 →
総武線快速 (乗換) 総武線各停 (乗換) 東葉高速鉄道

- JR 総武線各停利用（JR千葉駅発の場合）

千葉駅 → 津田沼駅 → 京成津田沼駅 → 北習志野駅 →
総武線各停 徒歩5分 (乗換) 新京成線 (乗換) 東葉高速鉄道

船
橋
日
大
前
駅

